

2020年5月21日

報道関係各位

株式会社ロイヤリティ マーケティング

\au WALLET ポイントがPontaポイントに変更！/
**2020年5月21日（木）より、
auサービスで、Pontaがたまる・つかえる！**

共通ポイントサービス「Ponta（ポンタ）」を運営する株式会社ロイヤリティ マーケティング（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：長谷川 剛、以下「LM」）は、2020年5月21日（木）より、KDDI株式会社が提供するauスマートフォン・携帯電話やクレジットカード「au PAY カード」、スマホ決済サービス「au PAY」など、auサービスの利用で「Pontaポイント」をためて、つかえるようになることをお知らせします。



三太郎Ponta ©Ponta

**auで
Ponta たまる・つかえる！**

本サービス開始により、Pontaポイントがたまる・つかえるシーンが、通信・金融・キャッシュレス決済などの様々なサービスに広がります。

【サービス内容】

- ・ auサービスの利用でためたポイントを、全国のPonta提携店舗約24万店でつかえます。
- ・ Pontaポイントを、auサービスの利用時につかえます（一部対象外あり）。
- ・ Pontaポイントを、スマホ決済・ポイント利用が可能な190万カ所で利用できます。さらにau PAY 残高にチャージすることでMastercard加盟店でも利用可能になります。
- ・ Ponta提携社かつau PAY加盟店では、Pontaカード提示とau PAYやau PAY カード決済で、Pontaポイントをダブル(※1)でためることができます（一部対象外あり）。
- ・ au PAY アプリにデジタルPontaカード機能を搭載。1つのアプリでカード提示と決済をスムーズに行えます。
- ・ Ponta公式アプリ「Pontaカード(公式)」にau PAY アプリの起動ボタンを搭載(※2)。

※1 “ダブルでたまる”とは、Pontaカード提示分のポイント（各Ponta提携社の加算率に応じたPontaポイント）と、au PAY 決済分のポイント（200円（税込）で1Pontaポイント）の両方がたまること。

※2 2020年6月中旬予定

本サービスの利用には、Ponta会員IDとau IDの連携が必要となります。ID連携は、au PAY アプリ、au ID サイトから手続きができます。au ID連携すると、今までためたau WALLET ポイントをPontaポイントとして、Ponta提携社・サービスで利用できます。

今後もLMはKDDIと協力し、「Ponta」の「便利・おトク・楽しい」世界が、いつでもどこでも広がる生活密着型サービスを提供してまいります。

■ Pontaがたまる・つかえる対象サービス一覧

- ・ au PAY (コード支払い) ・ au PAY カード (クレジットカード)
- ・ au PAY プリペイドカード (プリペイドカード) ・ au PAY マーケット (ショッピングモール)
- ・ auスマートフォン、携帯電話 利用料金 ・ auでんき (電気サービス)
- ・ TELASA (映像配信サービス) ・ ブックパス (電子書籍サービス) ・ うたパス (音楽サービス) など

■ Ponta会員IDとau IDの連携方法

案内ページ: <https://www.ponta.jp/c/idconnect/>

※以下の画面は、au PAY アプリのものです。

1 au PAY アプリをインストール

下記QRコードからau PAY アプリをインストールしてください。

※アプリのアップデートが必要です。



iOSの方は
コチラから



Androidの方は
コチラから



2 au PAY アプリを起動

1でインストールしたau PAY アプリを起動し「Pontaカード」をタップ。



3 Pontaカード紹介

「連携する」ボタンをタップ。



4 Pontaカード連携／新規カード発行

画面の指示に従い、「お持ちのPontaカードと連携する」をタップ。



5 Pontaカード読み取り

Pontaカードの裏面を読み取ってください。



6 Ponta会員情報入力

連続して一定回数以上誤入力した場合**ロックがかかります**。



7 au PAY アプリでPontaカードを表示

au PAY アプリTOP ▶ PontaカードからPontaカードが表示できます。



※Pontaカードをお持ちでない方は「新しいPontaカードを発行する」をタップ。

解除は**Pontaカスタマーセンター**へお問い合わせください。

さっそくつかってみよう!